



WEEKLY REPORT 2019 ~ 20

国際ロータリー第 2780 地区第5グループ

相模原大野ロータリークラブ

- ◆会 長: 布野 一喬 ◆幹 事: 齋藤美希子 ◆副 会 長: 宮崎雄一郎
◆S A A: 笠井 透 ◆会報委員: 宮崎雄一郎 ◆URL: <http://www.s-oono-rc.jp>
◆事 務 局: 〒252-0238 相模原市中央区星が丘 3-5-16 ◆TEL/FAX: 042(755)0901
◆例 会 場: 相模原ゴルフクラブ 〒252-0331 相模原市南区大野台 4-30-1
◆例 会 日: 毎週水曜日 12:30~13:30 ◆E-mail: oono-rc@mx1.alpha-web.ne.jp

2019 年 (令和元年) 9 月 25 日 第 1243 回例会

会長の時間: 布野一喬

毎回何を話そうか悩むところですが、今日はロータリーの友からお話します。皆さんご存知の通り 1 冊 200 円 (税抜)、32 の地域雑誌と『The Rotarian』を総称して「Rotary Global Media Network」と言い、ロータリアンには購読義務があります。購読料は年会費の中に含むクラブが殆どで、ベテランの方でさえも無料だと思っている方がいるそうです。前年度の当地区委員は相模原南 RC の中村辰雄会員で、凄く頑張っていました。会長幹事会にも毎回出席し「ガバナーの任命を受けて来ている。」と仰っていました。今日は、9 月号の「ラグビーから学んだ和の心」を読んで感じた事をお話します。今年 3 月の RI 第 2700 地区第 2 グループ IM での基調講演からです。宮田慶一氏 (日本銀行金融機構局審議役) は、ラグビーとロータリーの精神には通じるものがあると述べています。先週最終回を迎えたドラマ「ノーサイド・ゲーム」は、ラグビー協会を批判してしまったため後援が付かなかったと聞いていますが、起爆剤となってワールドカップのチケットは、ほぼ完売だそうです。“One for All, All for One” “No side” という言葉はラグビーから生まれました。ラグビーの起源は、中世 (15 世紀) イギリスで行われたフットボールにあると言われ、サッカーとの区別は無かったようです。ラグビーの観戦では、座席が敵味方に分かれていませんし、サッカーでは反則を受けたようにアピールする場面が時々ありますが、ラグビーは意図的に反則を犯せば一発退場になります。喧嘩をしないという精神が根底にあるからです。試合が終われば、両チームが交歓会を行い讃え合います。ラグーマンは、試合が終わればチームを超え、敵味方を超え、仲が良いのだそうです。ワールドカップの試合を見て、不思議に思う事は国籍です。代表になるために当該国籍は不要です。3 年以上当該国に居住している、両親祖父母の内 1 人が当該国生まれなら代表になれます。“No side” は国や人種を超え、分け隔てなく、と言う

ところまで考え方として持っているようです。小学生でラグビーを始めると、先ず友達を大切にすることを教え、中学生になると規則やマナーを、高校生になるとルールを理解と反則をしないことを身に付けさせ、大学や社会人チームで立派な選手になって貰うという事のように。激しいスポーツで野蛮なように見えますが、その裏にはラグビー憲章と言うものがあります。

1. 品位 (誠実さとフェアプレー) = ロータリーでは職業奉仕の精神、真実かどうか。2. 情熱 = 奉仕の理念と実践。世界中の Rotary Family との一体感。3. 結束 = 国境 (文化的・地理的・政治的・宗教的相違) を越えた好意と友情。4. 規律 = 職業上の高い倫理基準。5. 尊敬 = 4 四つのテスト「みんなのために」。ロータリー精神に通じていることが良く分かります。以前、中村さんから「隅から隅まで読んでいないのか？」と言われた事があります。数ページの中にも勉強になる部分が沢山あり、しっかり読まなければいけないと自覚しました。

幹事報告: 齋藤美希子

- ・杉岡ガバナーより公式訪問のお礼状
- ・米山月間卓話者派遣の件 10/2 (水) 廖郁寧さん
 随員: 早川正彦委員、田島富美子委員
- ・公共イメージ・奉仕プロジェクト合同セミナーの案内
11/15 (金) 13:00~17:00 ミナパーク 6F
4 部門 (公共イメージ・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕)
各クラブ 4 名出席要請 出席者報告: 10/21 (月)
- ・合同セミナー事前アンケートのお願い
 回答期限: 10/21 (月)
- ・2020-21 派遣青少年交換学生募集案内
 応募〆切: 10/25 (金) RC or ガバナー事務所
 提出書類: 申請書 (本人) ・確認書 (推薦クラブ)
 選考試験: 11/9 (土) 10 (日) 第一相澤ビル
- ・2018-19 年度 地区資金会計報告
- ・相模原 RAC 例会案内 (10 月)
16 (水) 19:30 ソレイユさがみ 登録料: 1,000 円
26 (土) 11:30 柴田会員宅 (相模原 RC) // : 2,000 円

例会変更 ※ビジター受付＝クラブ事務局 ※受付無

9/26 (木) 津久井中央

9/27 (金) 津久井※ 相模原グリーン※

9/30 (月) 相模原柴胡※

10/2 (水) 相模原西

10/8 (火) 相模原中※

10月は『米山月間』です。
地区目標
20,000円/1人
ご協力お願いします！

その他来信 米山奨学会 (決算報告・事業報告)

米山奨学会 50周年記念誌案内

クラブ協議会：ひばりの夢コンサートについて

齋藤幹事：「ひばりの夢コンサート」の役割について、過去のLINEを遡って一覧にしました。(資料配布)

① 集客/チラシ作成、印刷手配、配布

印刷 - 自治会回覧用 (申込/往復はがき)
一般用 (申込/FAX、メール)

配布 - 出演校全世帯、自治会 (数把握・持込日指定有)

広報さがみはら記事掲載依頼

申込者に受付完了返信、受付簿作成、申込者数把握

② ホール/グリーンホール抽選 (開催1年前の1日)

開催前打合せ、文化財団ニュース記事掲載依頼、

会場看板手配、弁当・茶手配、消耗品購入

③ 資金/相模原市との折衝 (共催…補助金交渉)

スポンサー集め (企業広告欄掲載で広告料収入)

④ ロータリー関係/当日手伝依頼・来賓依頼

⑤ 学校関係 /各学校との折衝 (小・中・高校)

出演校校長への挨拶と出席依頼

当日配布プログラム作成、印刷

⑥ アンケート関係/用紙作成～集計まで

アンケート用紙、生徒感想文用紙作成印刷

⑦ 会計 /出入金管理、支払い、帳簿管理、会計報告

⑧ 広報/J-com、タウンニュース社対応

⑨ 司会・当日担当割振 /司会進行・誘導・受付

⑩ 懇親会/会場手配、案内、出席者確認

役割によっては負担の少ないものもあり、⑧⑨⑩は兼務も可能だと思います。会員全員が担当を持って、確実に動いて頂けるのであれば、次年度開催も無理ではないと思いますが如何でしょうか。一つでも担当が決まらなければ、大野RCとして実施は出来ません。全てを他クラブに移管して、引受けて頂けるか否かの交渉をして行かなければなりません。

集客・座間会員
資金・角尾会員
できます！

出席報告

会員数	免除者	出席者	欠席者	他RCメイク	その他R活動	本日の出席率
14名	2名	8名	4名	0名	1名	66.67%

座間会員：資金調達が目途が立たないのに進めて行って、結局集まらなかったという可能性もあるのでは。

齋藤幹事：資金が目途が立ってからでは、会場は押さえられません。開催日1年前の1日には抽選会があります。

笠井会員：会場予約の都合上、やるか否かの判断は早急にしなければなりません。クラブには周年積立の名目で約100万円あります。万が一の場合は、会員全員の賛成を得て、これを費用に充てる事もできます。余り手伝えずに申し訳ありませんが、先週の皆さんの話を聞いて、開催すべきだと思っています。

布野会長：今回は無駄な出費もありましたが、次回からはもう少し低予算で出来ると思います。

齋藤幹事：ホールを押さえれば、月末までに会場費(約16万円)の支払いが発生します。市の共催が得られれば会場費の減額もあり？入場料を取ることに反対。

角尾会員：資金はいざとなったら会員全員で負担する、各人責任を持って役割を果たす、その覚悟を全員が持てるか、全員の総意を確認し、決めるべきだと考えます。

布野会長：専用口座を作り、寄付金を募れば、匿名で寄付をする人もいと聞いています。皆さんの意思が明確で12人で対応できるなら、今年ほどの大変さは無いと思っています。チラシ配布も活動の周知になります。

座間会員：継続事業にするかも考える必要があります。

田所会員：役割の均等化は難しいですし、負担の多い人も出てきます。会長・幹事も職員の退職で忙しくなると聞いていますし、私自身も中丸会員同様、“出来る範囲”でと言う事になりますので、難しいかと思えます。漏れ伝わった話ですが「大野RCの人達は動かないね」と言う声も聞こえてきて、少なからずショックでした。

加藤会員：実行委員長、各担当が決まっても、この人数ですから組織として機能するか心配はあります。

田所会員：子ども達の期待を裏切る事は出来ないのでは、開催するべきだと思いますが、大野RCとして出来るのか疑問です。現状では、他クラブへの移管も視野に入れ、キャンセル料負担覚悟で取り敢えず会場は押さえる事しかできないのではないのでしょうか。

齋藤幹事：開催を目指し会場予約します。他は今後。

布野会長：今回は無駄な出費もありましたが、次回からはもう少し低予算で出来ると思います。

齋藤幹事：ホールを押さえれば、月末までに会場費(約16万円)の支払いが発生します。市の共催が得られれば会場費の減額もあり？入場料を取ることに反対。

角尾会員：資金はいざとなったら会員全員で負担する、各人責任を持って役割を果たす、その覚悟を全員が持てるか、全員の総意を確認し、決めるべきだと考えます。

布野会長：専用口座を作り、寄付金を募れば、匿名で寄付をする人もいと聞いています。皆さんの意思が明確で12人で対応できるなら、今年ほどの大変さは無いと思っています。チラシ配布も活動の周知になります。

座間会員：継続事業にするかも考える必要があります。

田所会員：役割の均等化は難しいですし、負担の多い人も出てきます。会長・幹事も職員の退職で忙しくなると聞いていますし、私自身も中丸会員同様、“出来る範囲”でと言う事になりますので、難しいかと思えます。漏れ伝わった話ですが「大野RCの人達は動かないね」と言う声も聞こえてきて、少なからずショックでした。

加藤会員：実行委員長、各担当が決まっても、この人数ですから組織として機能するか心配はあります。

田所会員：子ども達の期待を裏切る事は出来ないのでは、開催するべきだと思いますが、大野RCとして出来るのか疑問です。現状では、他クラブへの移管も視野に入れ、キャンセル料負担覚悟で取り敢えず会場は押さえる事しかできないのではないのでしょうか。

齋藤幹事：開催を目指し会場予約します。他は今後。

布野会長：今回は無駄な出費もありましたが、次回からはもう少し低予算で出来ると思います。

齋藤幹事：ホールを押さえれば、月末までに会場費(約16万円)の支払いが発生します。市の共催が得られれば会場費の減額もあり？入場料を取ることに反対。

角尾会員：資金はいざとなったら会員全員で負担する、各人責任を持って役割を果たす、その覚悟を全員が持てるか、全員の総意を確認し、決めるべきだと考えます。

布野会長：専用口座を作り、寄付金を募れば、匿名で寄付をする人もいと聞いています。皆さんの意思が明確で12人で対応できるなら、今年ほどの大変さは無いと思っています。チラシ配布も活動の周知になります。

座間会員：継続事業にするかも考える必要があります。

田所会員：役割の均等化は難しいですし、負担の多い人も出てきます。会長・幹事も職員の退職で忙しくなると聞いていますし、私自身も中丸会員同様、“出来る範囲”でと言う事になりますので、難しいかと思えます。漏れ伝わった話ですが「大野RCの人達は動かないね」と言う声も聞こえてきて、少なからずショックでした。

加藤会員：実行委員長、各担当が決まっても、この人数ですから組織として機能するか心配はあります。

田所会員：子ども達の期待を裏切る事は出来ないのでは、開催するべきだと思いますが、大野RCとして出来るのか疑問です。現状では、他クラブへの移管も視野に入れ、キャンセル料負担覚悟で取り敢えず会場は押さえる事しかできないのではないのでしょうか。

齋藤幹事：開催を目指し会場予約します。他は今後。

布野会長：今回は無駄な出費もありましたが、次回からはもう少し低予算で出来ると思います。

齋藤幹事：ホールを押さえれば、月末までに会場費(約16万円)の支払いが発生します。市の共催が得られれば会場費の減額もあり？入場料を取ることに反対。

角尾会員：資金はいざとなったら会員全員で負担する、各人責任を持って役割を果たす、その覚悟を全員が持てるか、全員の総意を確認し、決めるべきだと考えます。

布野会長：専用口座を作り、寄付金を募れば、匿名で寄付をする人もいと聞いています。皆さんの意思が明確で12人で対応できるなら、今年ほどの大変さは無いと思っています。チラシ配布も活動の周知になります。

座間会員：継続事業にするかも考える必要があります。

田所会員：役割の均等化は難しいですし、負担の多い人も出てきます。会長・幹事も職員の退職で忙しくなると聞いていますし、私自身も中丸会員同様、“出来る範囲”でと言う事になりますので、難しいかと思えます。漏れ伝わった話ですが「大野RCの人達は動かないね」と言う声も聞こえてきて、少なからずショックでした。

加藤会員：実行委員長、各担当が決まっても、この人数ですから組織として機能するか心配はあります。

田所会員：子ども達の期待を裏切る事は出来ないのでは、開催するべきだと思いますが、大野RCとして出来るのか疑問です。現状では、他クラブへの移管も視野に入れ、キャンセル料負担覚悟で取り敢えず会場は押さえる事しかできないのではないのでしょうか。

齋藤幹事：開催を目指し会場予約します。他は今後。

布野会長：今回は無駄な出費もありましたが、次回からはもう少し低予算で出来ると思います。

齋藤幹事：ホールを押さえれば、月末までに会場費(約16万円)の支払いが発生します。市の共催が得られれば会場費の減額もあり？入場料を取ることに反対。

角尾会員：資金はいざとなったら会員全員で負担する、各人責任を持って役割を果たす、その覚悟を全員が持てるか、全員の総意を確認し、決めるべきだと考えます。

布野会長：専用口座を作り、寄付金を募れば、匿名で寄付をする人もいと聞いています。皆さんの意思が明確で12人で対応できるなら、今年ほどの大変さは無いと思っています。チラシ配布も活動の周知になります。

座間会員：継続事業にするかも考える必要があります。